



IIXIL ガレージシャッタークワトロ(三方下地部材) 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しく下さい。※内は、ロットNo. 表示位置を示します。

■施工される方・取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

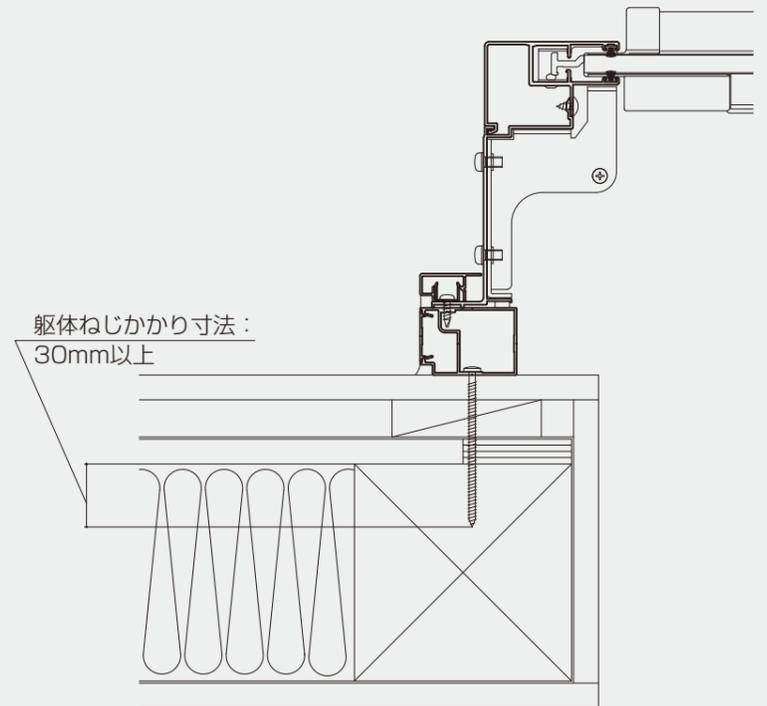
▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

●シャッター本体の外れ・落下の原因になりますので、下記事項をお守りください。

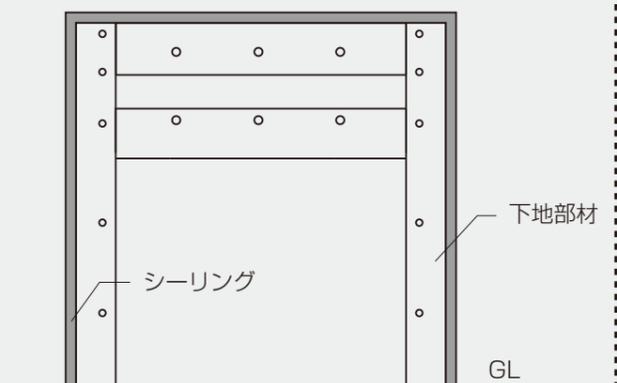
- ・本製品は木造用です。木造以外のALC造、RC造、鉄骨造などの躯体に使用しないでください。
- ・取付け前に必ず、柱・間柱の位置・寸法、外壁材・下地材の厚さを建築図面で確認してください。図面のない場合は壁をはがすなどの方法により柱の有無を確認して取付けてください。
- ・躯体へのねじかかり寸法は30mm以上確保してください。
- ・下地部材取付けねじはガレージ枠に入っています。必ずφ4.2×75コースレッドねじで取付けてください。
- ・同梱のドリルねじは下地部材の取付けに使用しないでください。
- ・ねじは必ず、躯体に2.4N・m {24kgf・cm} 以上のトルクで締めつけてください。
- ・製品の強度確保のため、必ず指定のねじを指定の本数で取付けてください。



▲注意

●漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。【シーリング必要位置】

- ・躯体へのねじ固定は必ずφ3.5のドリルで外壁に下穴をあけて下穴にコーキング材を充てんしてから行ってください。
- ・指定の個所には必ずシーリングをしてください。使用するコーキング材の指示にしたがい必ず下地処理を行ってください。



■施工上のお願い

●土間面 (GL) をコンクリート等で施工する際は、ガレージ枠の開口寸法上部・下部の寸法差が±5mm以内になるように取付けてください。開口寸法下部が小さくなると、シャッター本体の開閉ができなくなるおそれがあります。

【開口寸法の確認】



■取付け上のお願い

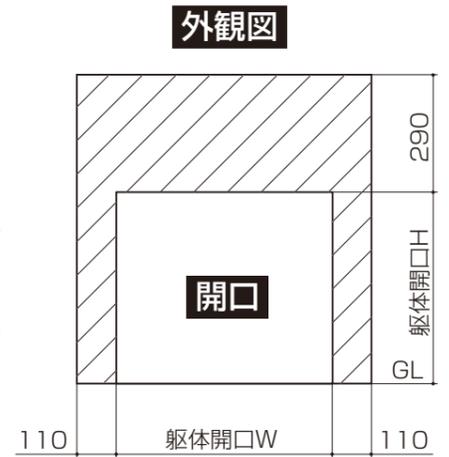
●ガレージ枠の取付けについては、ガレージ枠同梱の「取付け説明書」をご覧ください。

■ 躯体・外壁材・開口部の確認

● 下地部材を取付ける前に下記の内容を確認してください。

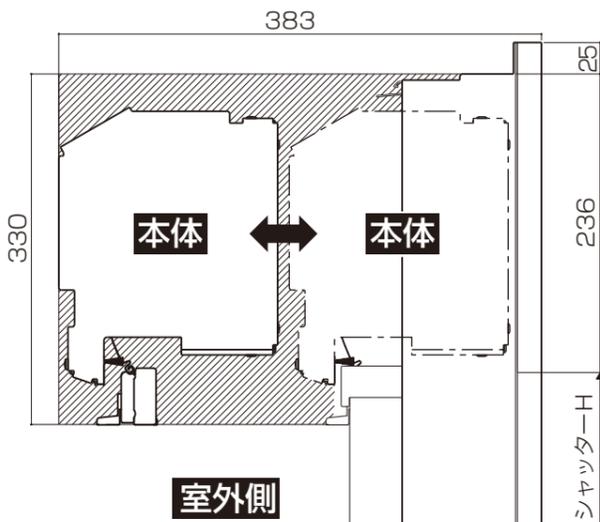
1. 下地部材（ガレージシャッター）を取付けるスペースがありますか。本製品を取付けるためには右図（シャッター取付け範囲）斜線部のスペースが必要です。
 2. 外壁厚みは 45mm 未満になっていませんか。45mm 以上ある場合は取付けねじを躯体に十分効かせることができないため、取付けできません。
 3. 外壁の種類は窯業サイディング、金属サイディングもしくはモルタル壁ですか。その他の外壁には取付けできません。
 4. 下地部材固定ねじの位置に躯体はありますか。躯体がない場合は取付けできません。外壁部分だけで固定することは絶対行なわないでください。
 5. ガレージシャッター（下地部材付き）出幅方向で何かに当たりませんか。シャッターボックスの出寸法はボックス別に下図に示します。シャッター本体の施工およびメンテナンスのため、下図のスペースを確保してください。
 6. 下地部材取付け面は同一面になっていませんか。同一面になっていない場合は取付けできません。
 7. 下地部材取付け面に突起物はありませんか。突起物がある場合は取付けできません。
 8. 下地部材取付け面に著しい不陸はありませんか。著しい不陸がある場合は取付けできません。
- ※ 詳しくは「取付けチェックポイント集」をご覧ください。

■ シャッター取付け範囲

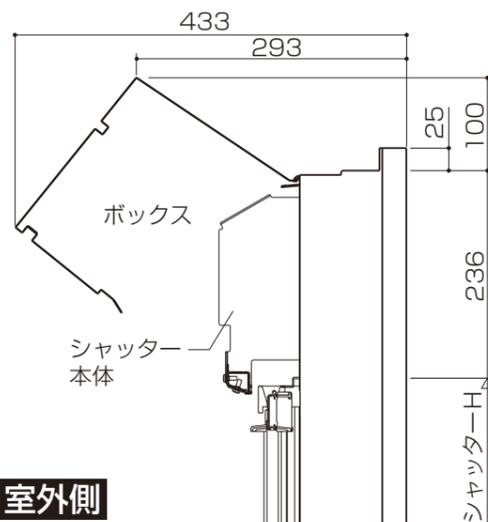


● シャッター本体の施工およびメンテナンスのため、下図のスペースをあけてください。

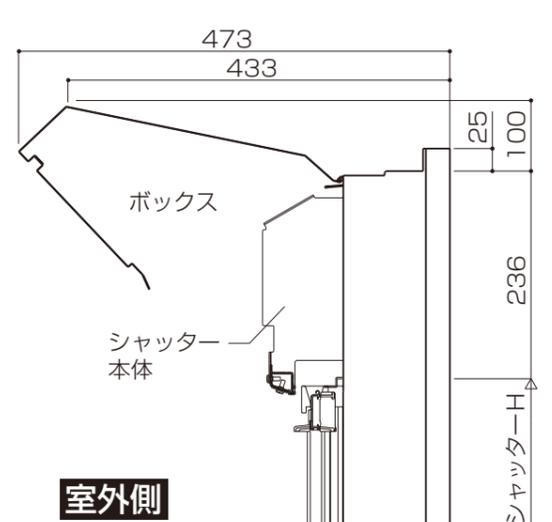
■ S型ボックス



■ D型ボックス



■ H型ボックス



■ 取付け完了時の確認

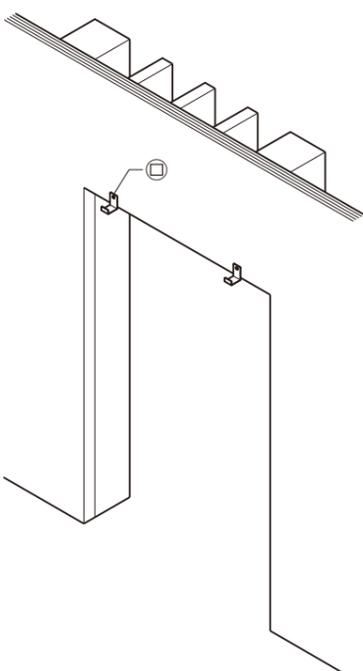
● 取付け後、ねじのゆるみやガタツキ、その他使用上危険な箇所がないか、点検してください。

■ 使用部品・ねじ一覧

①	②	③	④
なべドリルねじ φ4×13	位置決め金具	皿タッピンねじ φ4×35	コースレッドねじ φ4.2×75 (ガレージ枠 同梱)

■ 取付け順序

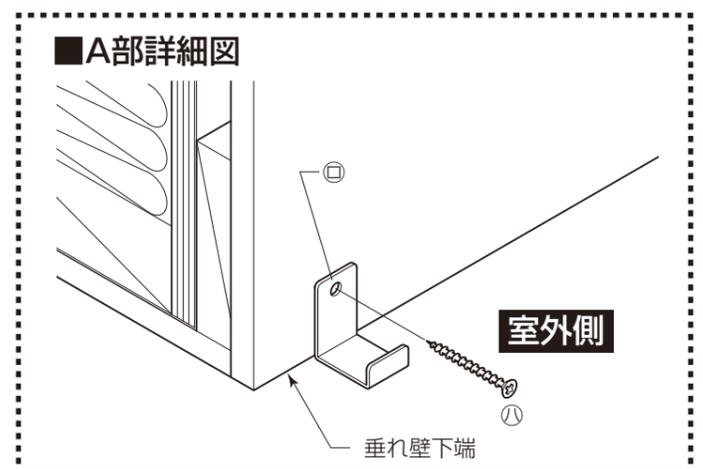
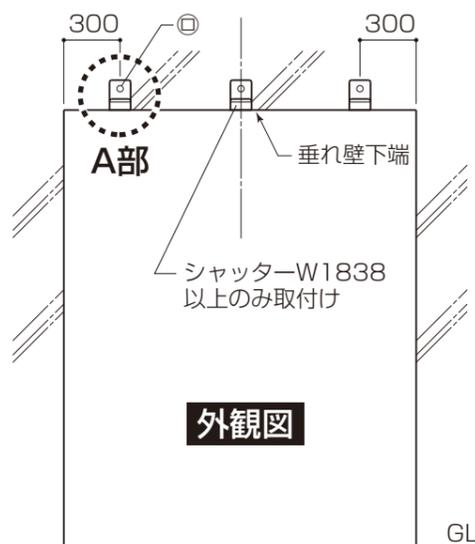
1 位置決め金具の取付け



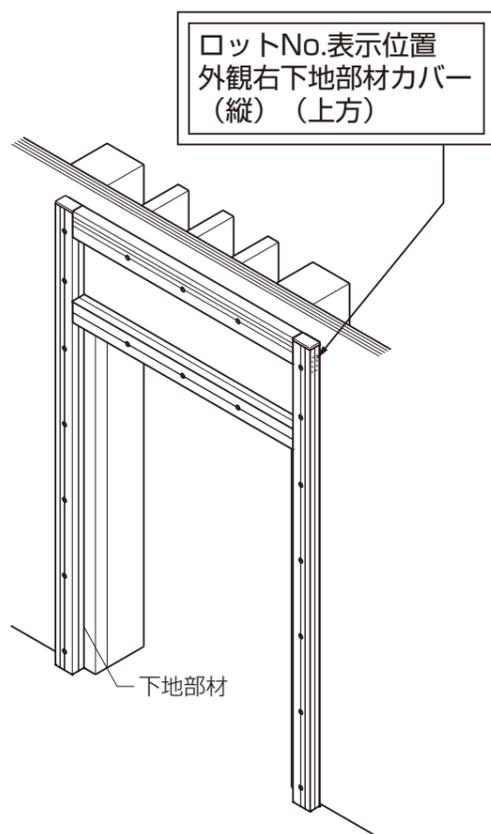
■ 取付け詳細

1 位置決め金具の取付け

- ① 位置決め金具を下図の位置の垂れ壁の下端に合わせ、取付け穴の下穴をけがきます。
- ② けがきに合わせて壁面にφ3.5のドリルで下穴をあけコーキング材を充填してください。
- ③ 皿タッピンねじφ4×35で固定してください。

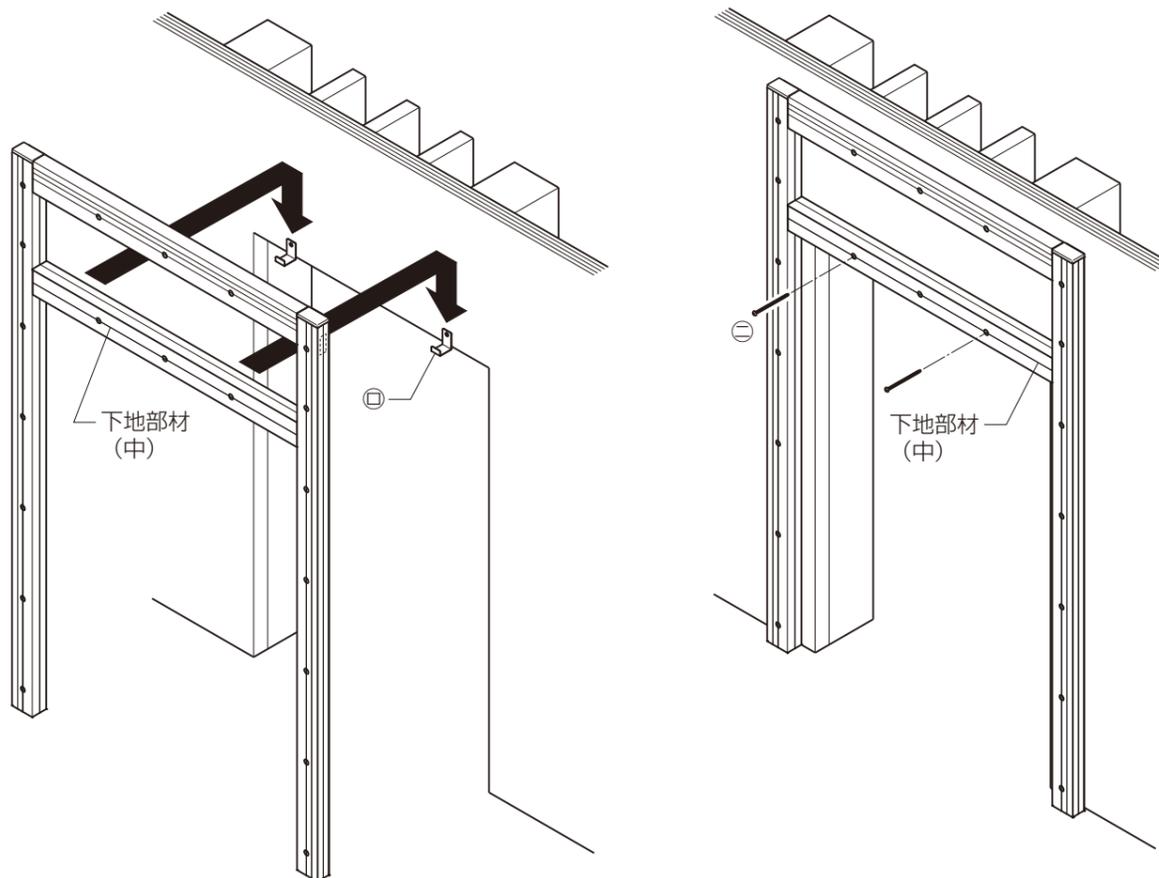


2 下地部材の取付け

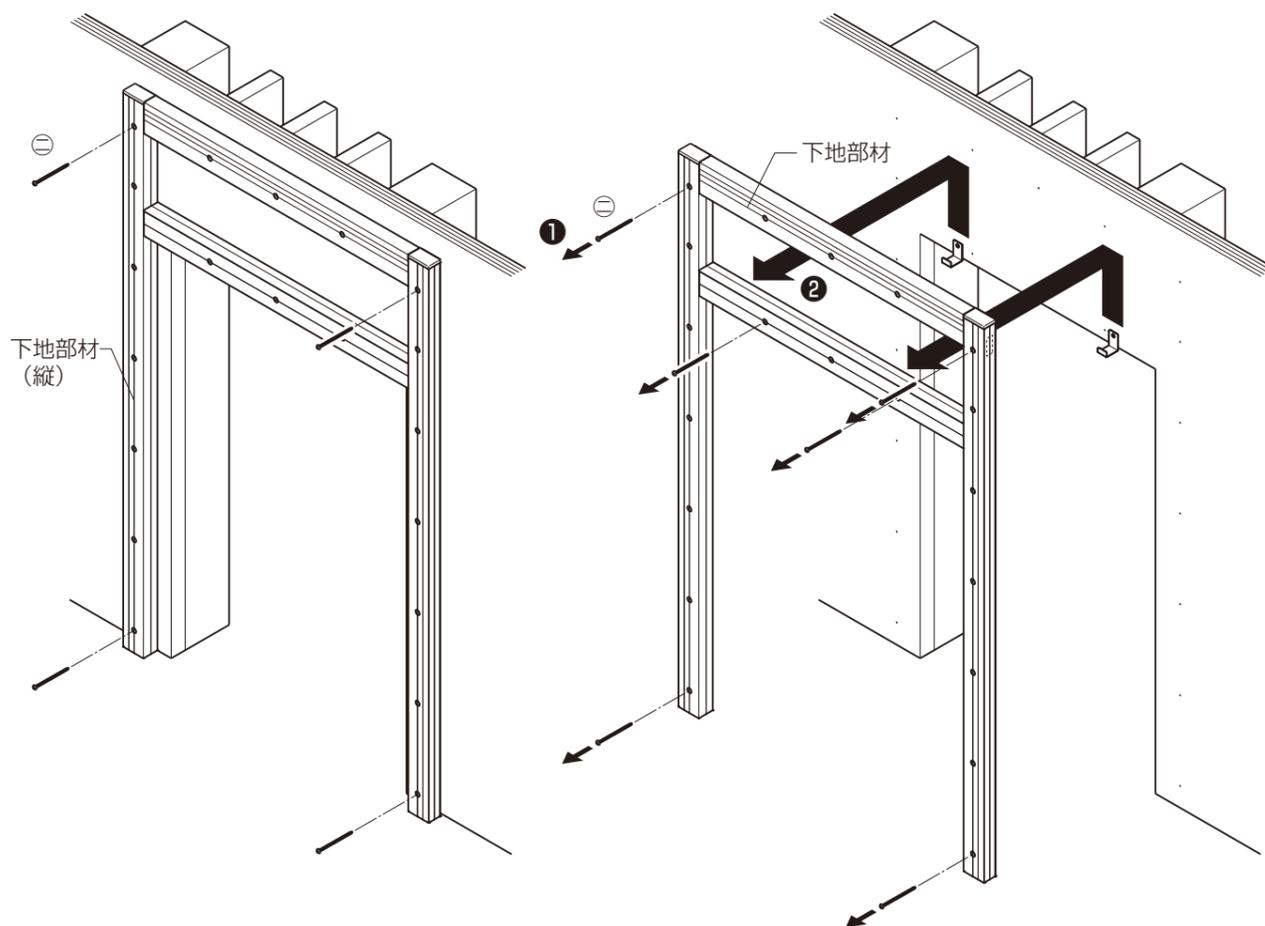


2 下地部材の取付け

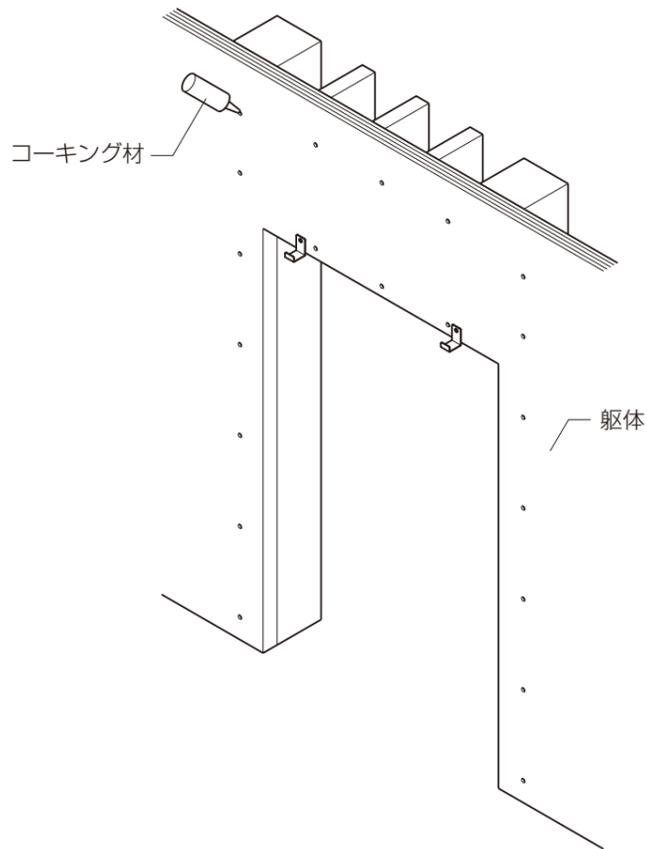
- ① 下地部材 (中) を⊖位置決め金具に引っ掛けます。
- ② 左右のチリを合わせた後、水平を確認します。
- ③ 下地部材 (中) の取付け穴に合わせて下穴をけがきます。
- ④ けがきにに合わせて躯体に $\phi 3.5$ のドリルで下穴をあけ、下地部材 (中) の左右 2 箇所を⊖コースレッドねじ $\phi 4.2 \times 75$ で仮止めします。



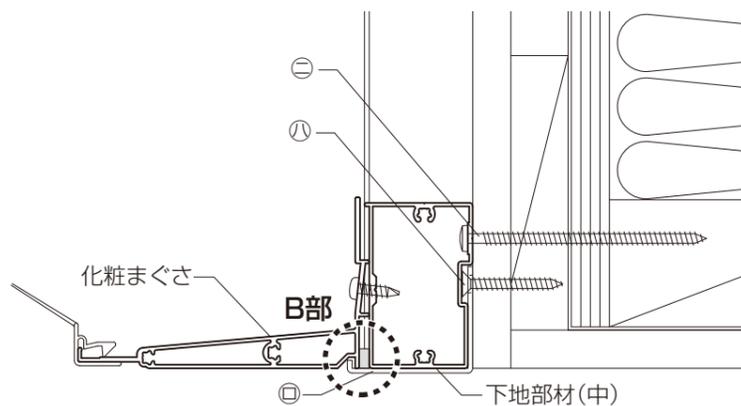
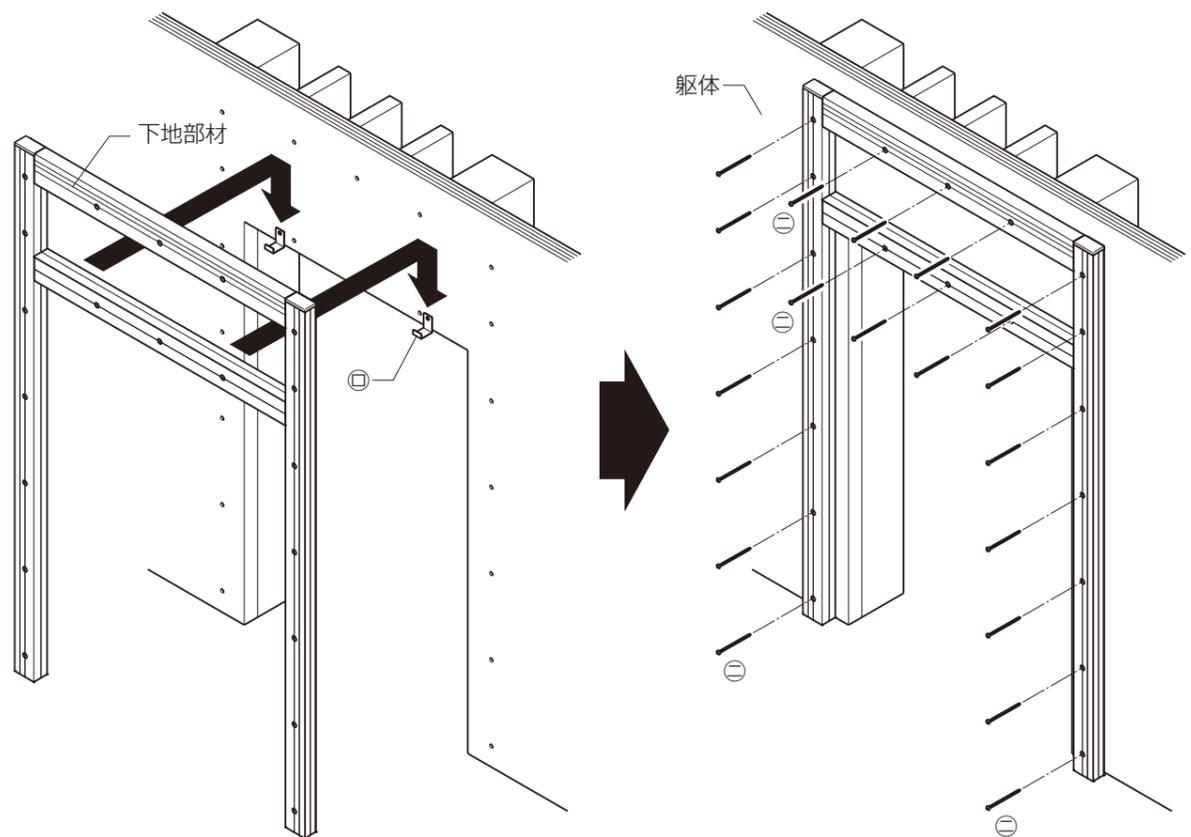
- ⑤ 下地部材 (縦) の垂直を確認し、下地部材 (縦) の取付け穴に合わせて下穴をけがきます。
- ⑥ けがきにに合わせて躯体に $\phi 3.5$ のドリルで下穴をあけ下地部材 (縦) の上下 2 箇所を⊖コースレッドねじで仮止めします。
- ⑦ 下地部材 (上) の取付け穴に合わせて下穴をけがいた後、仮止めねじを外して下地部材を外します。



⑧けがきに合わせて躯体にφ 3.5のドリルで下穴をあけコーキング材をすべての穴に充てんします。

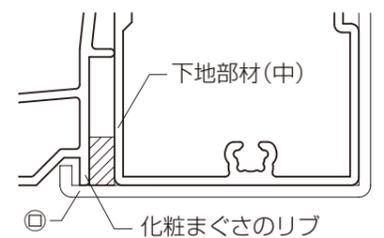


⑨下地部材を㊦位置決め金具に引っ掛けて、㊧コースレッドねじφ 4.2 × 75で躯体に取付けます。
※柱、間柱などの位置に合わない場合は下穴をあけ直して取付けてください。



■B部詳細図

●化粧まぐさのリブを㊦位置決め金具に引っ掛けます。



3 ガレージ枠の取付け

3 ガレージ枠の取付け

●ガレージ枠の取付けについてはガレージ枠同梱の取付け説明書をご覧ください。
※ガレージ枠の取付けは、本製品に同梱されている㊨なべドリルねじφ 4 × 13をご使用ください。
※化粧まぐさのリブを㊦位置決め金具に引っ掛けて位置決めします。

4 下地部材周りのシーリング

4 下地部材周りのシーリング

●ガレージ枠取付け後、下地部材の指定の個所へシーリングしてください。